

南海トラフ地震・津波防災カード印刷用
(切り取って真ん中で折って使用ください)

南海トラフ地震・津波防災カード 氏名 血液型

	標高	避難先	標高	距離	予想到達時間	津波高	ビニール紐付空
	m		m	km	h m	m	個
自宅							
出先							

※標高を調べるには「地理院地図」で検索。
国は次の地震は裏面②のケースの可能性が高いと予測している。
夜の地震発生に備え携帯電話のライト機能を使えるように。
東日本大震災では死因の9割超が溺死。そこでビニール紐付空のペットボトル大を2つ腰にくくって逃げれば浮いて助かる。そして1つは誰かにあげ助ける。

- 【地震】** 第1波（縦揺れ）が大きかったらすぐ外に出て第2波（横揺れ）に対処。地震は何度も起こる可能性が高い。地震火災を防ぐこと。
【津波】 津波火災に備え、高い所に避難。1854年大阪では9m、6m、3mの津波が一晩中何度も襲来。また、犠牲者は殆どが訪れていた人。全国民が南海トラフ津波の危険にさらされている事を銘記すべき。

南海トラフ地震・津波防災カード 氏名 血液型

	標高	避難先	標高	距離	予想到達時間	津波高	ビニール紐付空
	m		m	km	h m	m	個
自宅							
出先							

※標高を調べるには「地理院地図」で検索。
国は次の地震は裏面②のケースの可能性が高いと予測している。
夜の地震発生に備え携帯電話のライト機能を使えるように。
東日本大震災では死因の9割超が溺死。そこでビニール紐付空のペットボトル大を2つ腰にくくって逃げれば浮いて助かる。そして1つは誰かにあげ助ける。

- 【地震】** 第1波（縦揺れ）が大きかったらすぐ外に出て第2波（横揺れ）に対処。地震は何度も起こる可能性が高い。地震火災を防ぐこと。
【津波】 津波火災に備え、高い所に避難。1854年大阪では9m、6m、3mの津波が一晩中何度も襲来。また、犠牲者は殆どが訪れていた人。全国民が南海トラフ津波の危険にさらされている事を銘記すべき。

南海トラフ地震・津波防災カード 氏名 血液型

	標高	避難先	標高	距離	予想到達時間	津波高	ビニール紐付空
	m		m	km	h m	m	個
自宅							
出先							

※標高を調べるには「地理院地図」で検索。
国は次の地震は裏面②のケースの可能性が高いと予測している。
夜の地震発生に備え携帯電話のライト機能を使えるように。
東日本大震災では死因の9割超が溺死。そこでビニール紐付空のペットボトル大を2つ腰にくくって逃げれば浮いて助かる。そして1つは誰かにあげ助ける。

- 【地震】** 第1波（縦揺れ）が大きかったらすぐ外に出て第2波（横揺れ）に対処。地震は何度も起こる可能性が高い。地震火災を防ぐこと。
【津波】 津波火災に備え、高い所に避難。1854年大阪では9m、6m、3mの津波が一晩中何度も襲来。また、犠牲者は殆どが訪れていた人。全国民が南海トラフ津波の危険にさらされている事を銘記すべき。

南海トラフ地震・津波防災カード 氏名 血液型

	標高	避難先	標高	距離	予想到達時間	津波高	ビニール紐付空
	m		m	km	h m	m	個
自宅							
出先							

※標高を調べるには「地理院地図」で検索。
国は次の地震は裏面②のケースの可能性が高いと予測している。
夜の地震発生に備え携帯電話のライト機能を使えるように。
東日本大震災では死因の9割超が溺死。そこでビニール紐付空のペットボトル大を2つ腰にくくって逃げれば浮いて助かる。そして1つは誰かにあげ助ける。

- 【地震】** 第1波（縦揺れ）が大きかったらすぐ外に出て第2波（横揺れ）に対処。地震は何度も起こる可能性が高い。地震火災を防ぐこと。
【津波】 津波火災に備え、高い所に避難。1854年大阪では9m、6m、3mの津波が一晩中何度も襲来。また、犠牲者は殆どが訪れていた人。全国民が南海トラフ津波の危険にさらされている事を銘記すべき。

東日本大震災の規模を1とする。規模はMが0.2上がる毎に倍。

年	南海トラフ地震は規模により①～④に分類	M	規模	震源域	死者2万人のうち9割超が津波による溺死。最大は津波高20m、遡上高40m。
2011	東日本大震災	9.0	1	500km	
①	2千年前 南海トラフ・琉球	9.5	6	1700km	1500～2000年毎に発生。世界最大級。
②	1707 東海～日向灘	9.1	1.5	700km	大阪だけで1707年、津波で17000人、地震で5000人、1854年数千人が犠牲に。犠牲者は住民以外の訪れていた人が殆どだった。
③	1854 東海～東南海	8.4	1/8	300km	
③	1日半後 南海～日向灘	8.6	1/4	400km	
④	1944 東南海	7.9	1/48		どちらの地震も津波による死者は少ない。1512年と1605年の地震では、徳島県の1地域だけで津波による死者がそれぞれ3700人と1500人だったので、この2つは①～③の巨大地震と分けて考えてよい。
④	1946 南海	8.0	1/32		

衛星測位により震源域が伊豆半島の西から東へ移動→関東直撃の可能性が有る。
岡山経済同友会防災・BCP委員会委員長 清水 男 渡した人 ()

東日本大震災の規模を1とする。規模はMが0.2上がる毎に倍。

年	南海トラフ地震は規模により①～④に分類	M	規模	震源域	死者2万人のうち9割超が津波による溺死。最大は津波高20m、遡上高40m。
2011	東日本大震災	9.0	1	500km	
①	2千年前 南海トラフ・琉球	9.5	6	1700km	1500～2000年毎に発生。世界最大級。
②	1707 東海～日向灘	9.1	1.5	700km	大阪だけで1707年、津波で17000人、地震で5000人、1854年数千人が犠牲に。犠牲者は住民以外の訪れていた人が殆どだった。
③	1854 東海～東南海	8.4	1/8	300km	
③	1日半後 南海～日向灘	8.6	1/4	400km	
④	1944 東南海	7.9	1/48		どちらの地震も津波による死者は少ない。1512年と1605年の地震では、徳島県の1地域だけで津波による死者がそれぞれ3700人と1500人だったので、この2つは①～③の巨大地震と分けて考えてよい。
④	1946 南海	8.0	1/32		

衛星測位により震源域が伊豆半島の西から東へ移動→関東直撃の可能性が有る。
岡山経済同友会防災・BCP委員会委員長 清水 男 渡した人 ()

東日本大震災の規模を1とする。規模はMが0.2上がる毎に倍。

年	南海トラフ地震は規模により①～④に分類	M	規模	震源域	死者2万人のうち9割超が津波による溺死。最大は津波高20m、遡上高40m。
2011	東日本大震災	9.0	1	500km	
①	2千年前 南海トラフ・琉球	9.5	6	1700km	1500～2000年毎に発生。世界最大級。
②	1707 東海～日向灘	9.1	1.5	700km	大阪だけで1707年、津波で17000人、地震で5000人、1854年数千人が犠牲に。犠牲者は住民以外の訪れていた人が殆どだった。
③	1854 東海～東南海	8.4	1/8	300km	
③	1日半後 南海～日向灘	8.6	1/4	400km	
④	1944 東南海	7.9	1/48		どちらの地震も津波による死者は少ない。1512年と1605年の地震では、徳島県の1地域だけで津波による死者がそれぞれ3700人と1500人だったので、この2つは①～③の巨大地震と分けて考えてよい。
④	1946 南海	8.0	1/32		

衛星測位により震源域が伊豆半島の西から東へ移動→関東直撃の可能性が有る。
岡山経済同友会防災・BCP委員会委員長 清水 男 渡した人 ()

東日本大震災の規模を1とする。規模はMが0.2上がる毎に倍。

年	南海トラフ地震は規模により①～④に分類	M	規模	震源域	死者2万人のうち9割超が津波による溺死。最大は津波高20m、遡上高40m。
2011	東日本大震災	9.0	1	500km	
①	2千年前 南海トラフ・琉球	9.5	6	1700km	1500～2000年毎に発生。世界最大級。
②	1707 東海～日向灘	9.1	1.5	700km	大阪だけで1707年、津波で17000人、地震で5000人、1854年数千人が犠牲に。犠牲者は住民以外の訪れていた人が殆どだった。
③	1854 東海～東南海	8.4	1/8	300km	
③	1日半後 南海～日向灘	8.6	1/4	400km	
④	1944 東南海	7.9	1/48		どちらの地震も津波による死者は少ない。1512年と1605年の地震では、徳島県の1地域だけで津波による死者がそれぞれ3700人と1500人だったので、この2つは①～③の巨大地震と分けて考えてよい。
④	1946 南海	8.0	1/32		

衛星測位により震源域が伊豆半島の西から東へ移動→関東直撃の可能性が有る。
岡山経済同友会防災・BCP委員会委員長 清水 男 渡した人 ()

南海トラフ地震・津波防災カード印刷用
(切り取って真ん中で折って使用ください)

南海トラフ地震・津波BCP個人カード 事前準備本人()優先順
指令
洪水浸水高 m ~ m

南海トラフ地震・津波BCP個人カード 事前準備本人()優先順
指令
洪水浸水高 m ~ m

南海トラフ地震・津波BCP個人カード 事前準備本人()優先順
指令
洪水浸水高 m ~ m

南海トラフ地震・津波BCP個人カード 事前準備本人()優先順
指令
洪水浸水高 m ~ m

災害発生以降上下司()
指令連絡先

災害発生以降上下司()
指令連絡先

災害発生以降上下司()
指令連絡先

災害発生以降上下司()
指令連絡先